

(天地宇宙と最大なものから説き起す)  
天の色は黒く地の色は黄いろい。

天

地

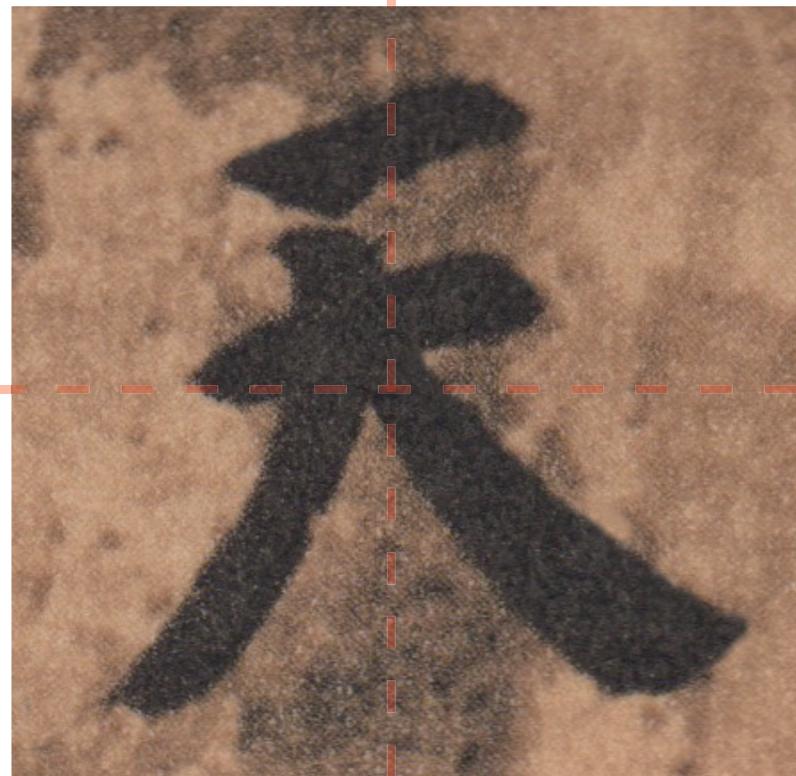
は

玄

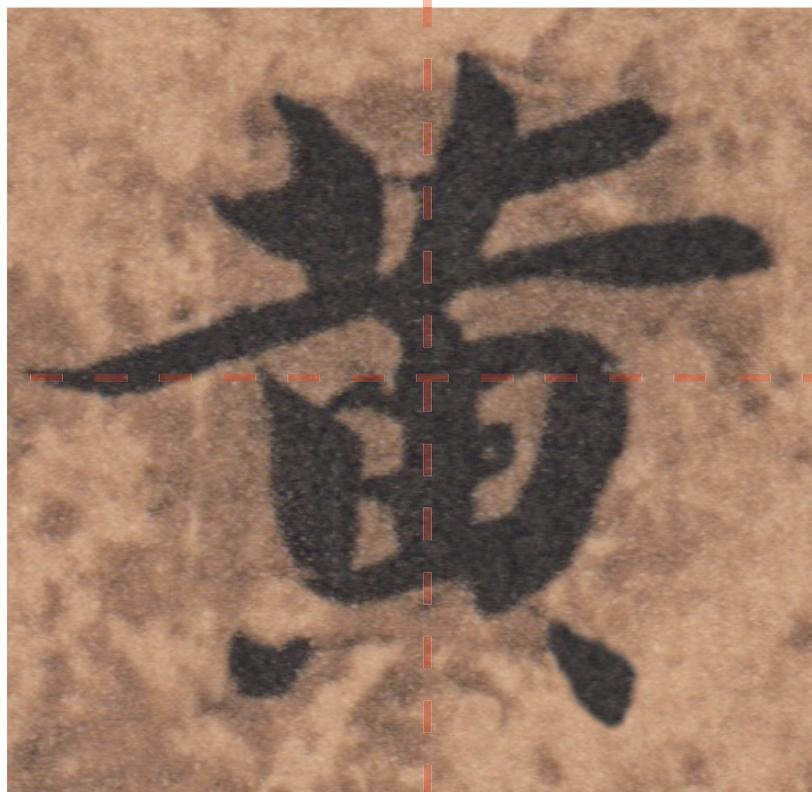
黄



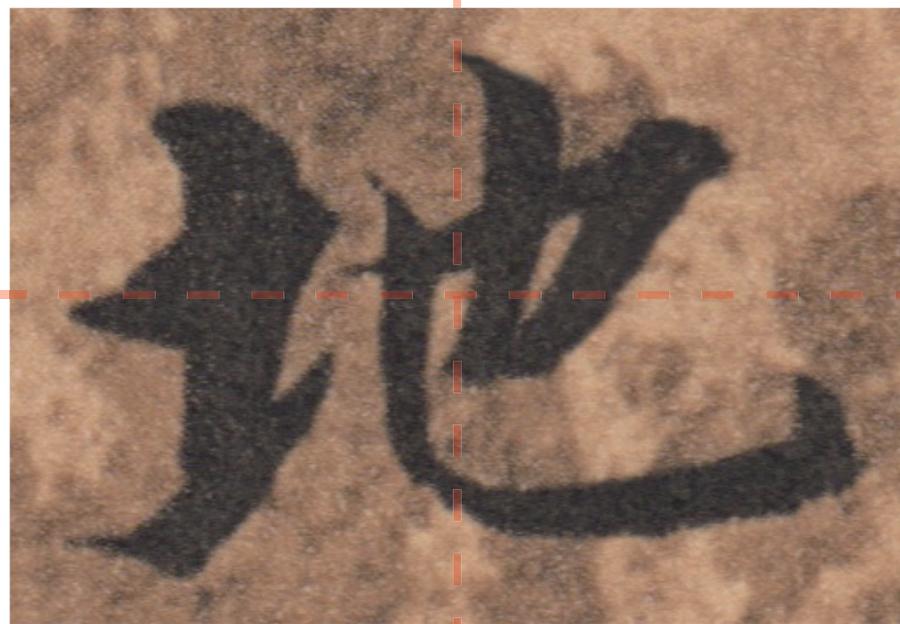
先



先



陽



●

宇

宙

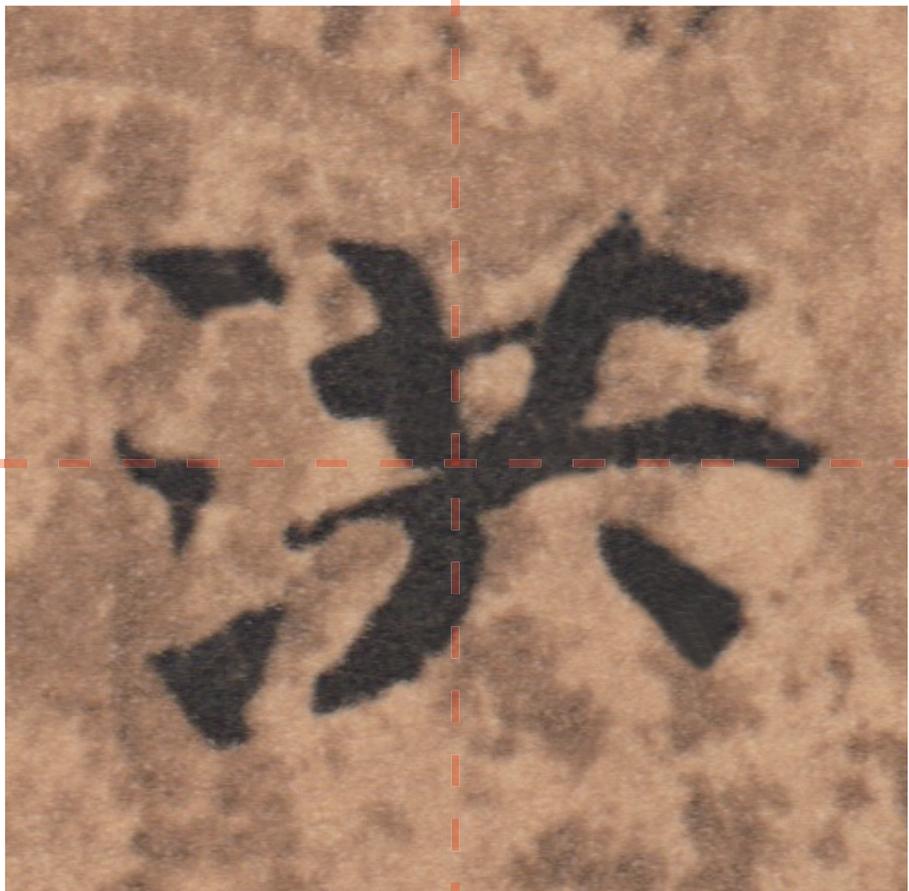
は

洪

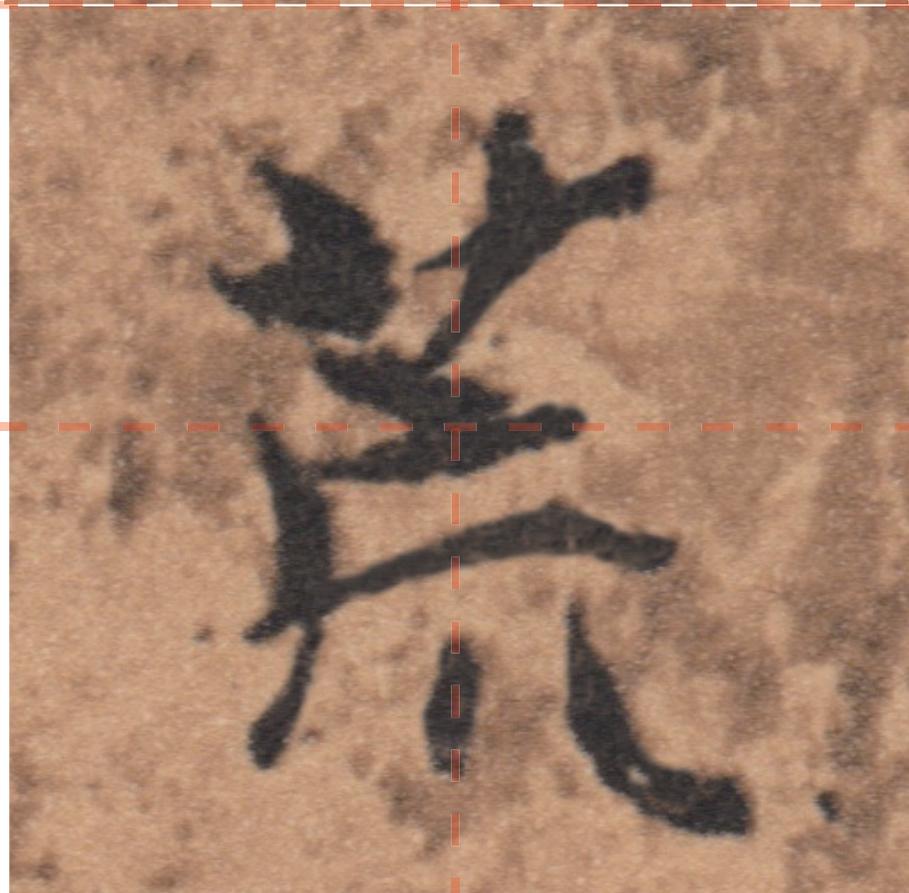
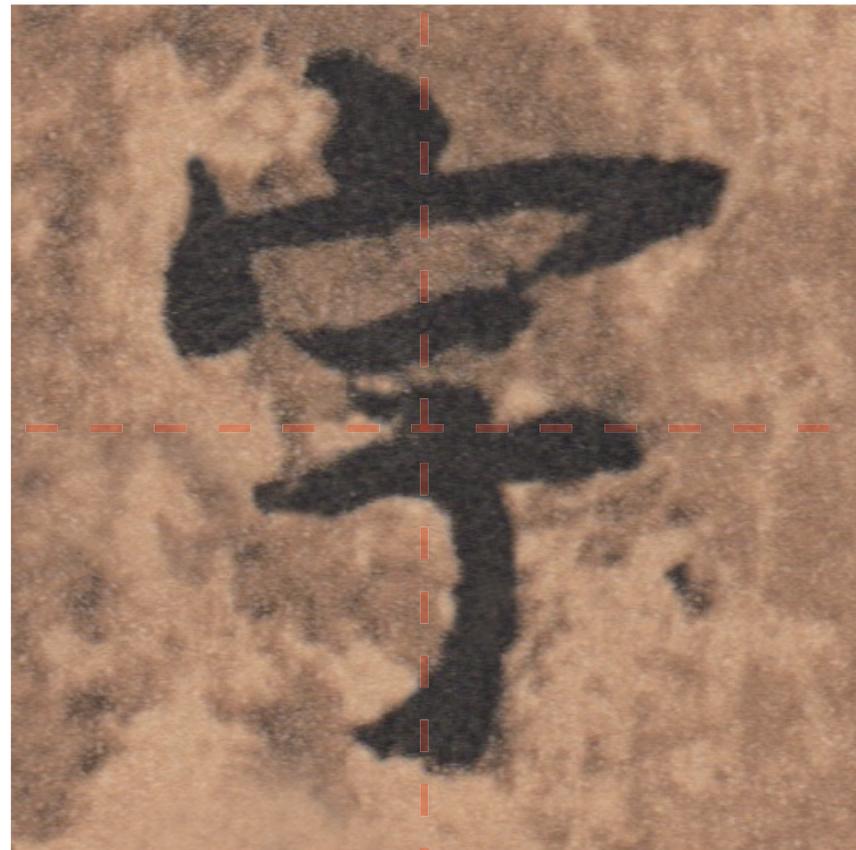
荒

である。

宇宙は広大である。



東



陽



太陽や月は満ち欠けがあり、

日

じつげつ

月

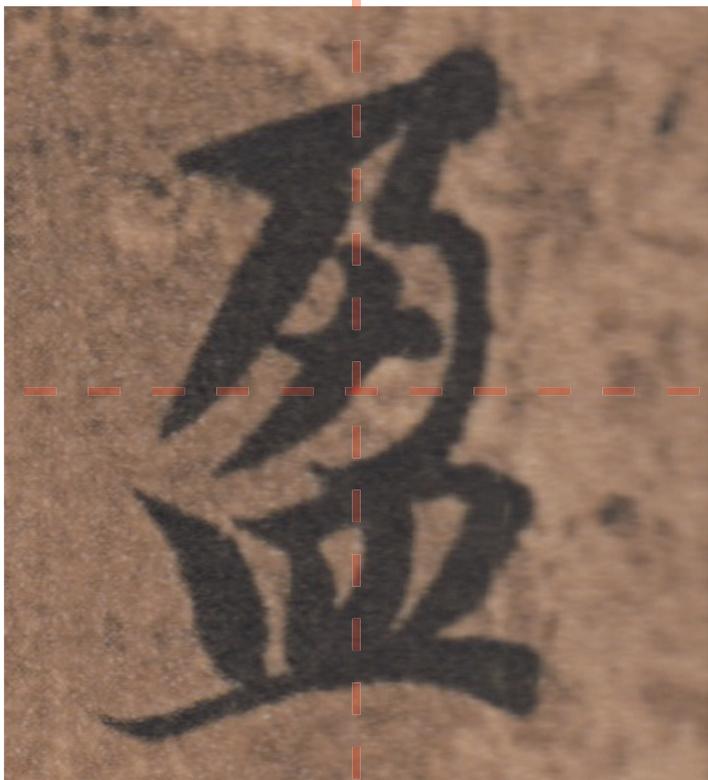
は

盈

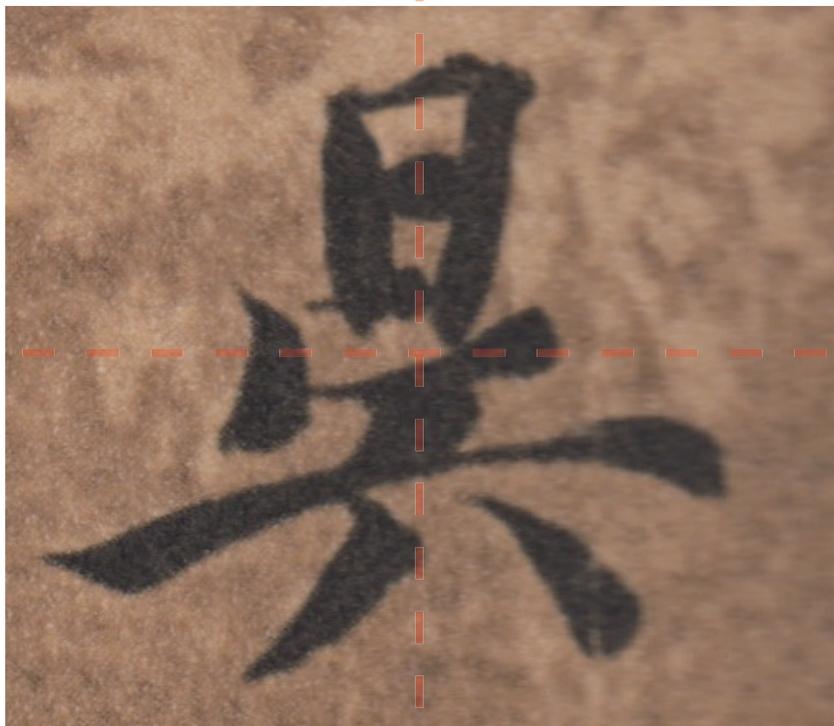
えいしよく

昃

し



庚



星は空に並び広がっている。

辰

しんしゆく

宿

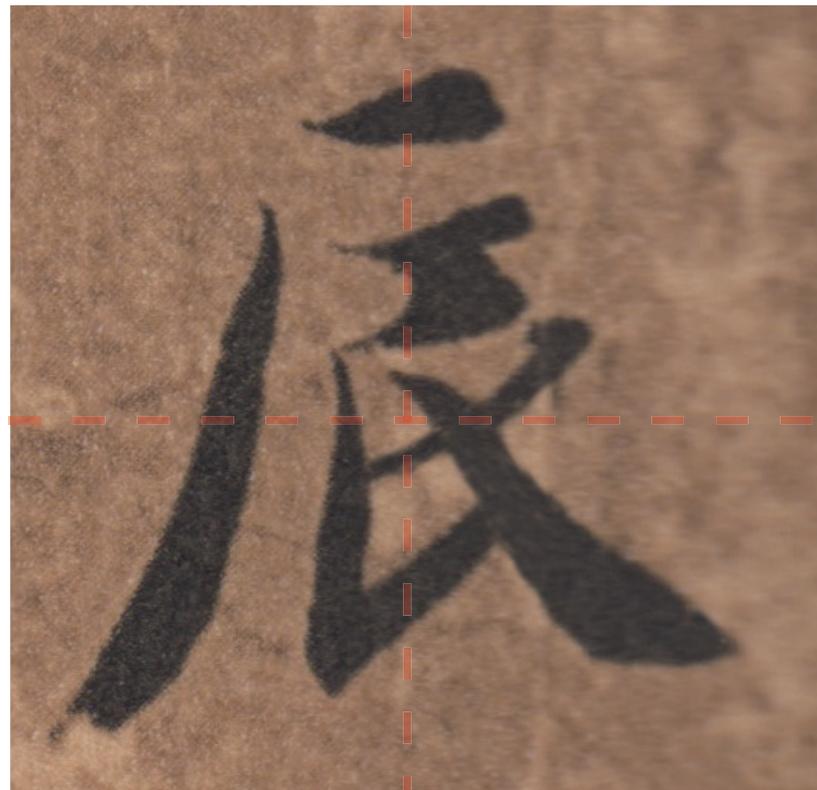
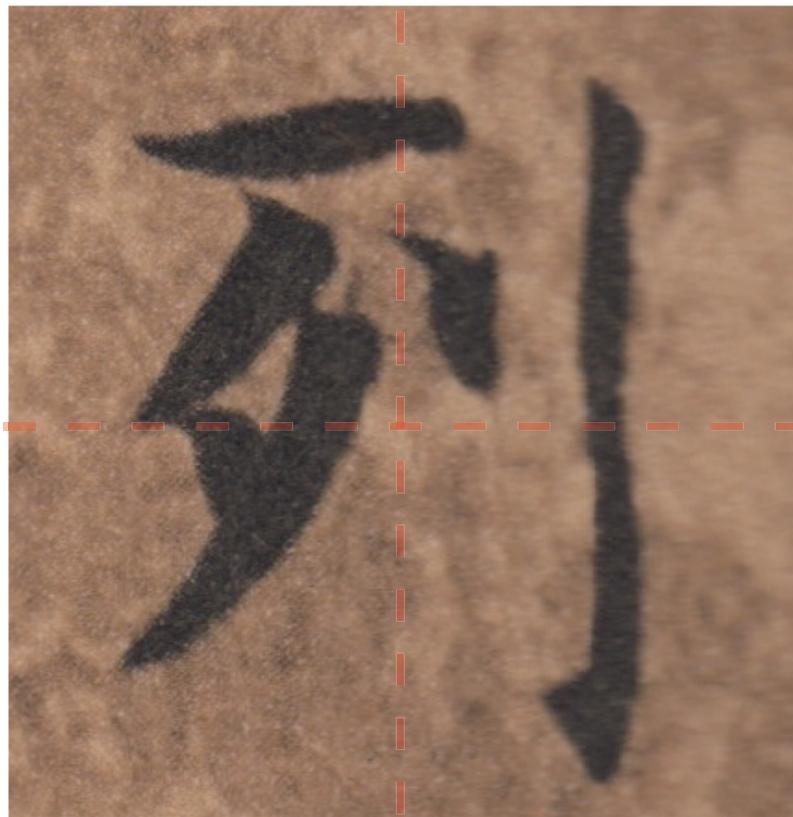
は

列

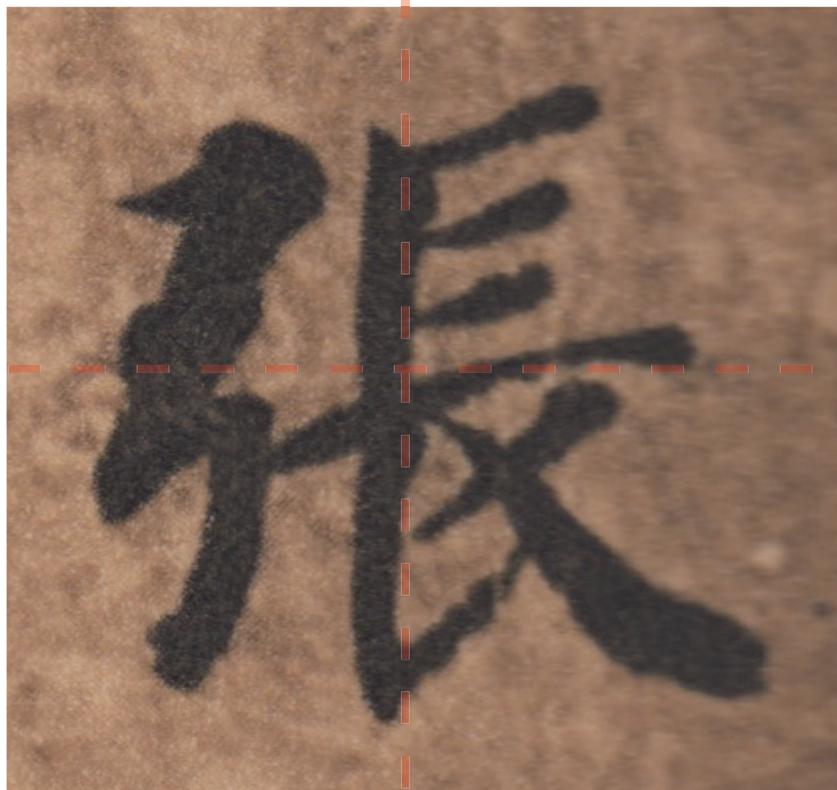
れつちよう

張

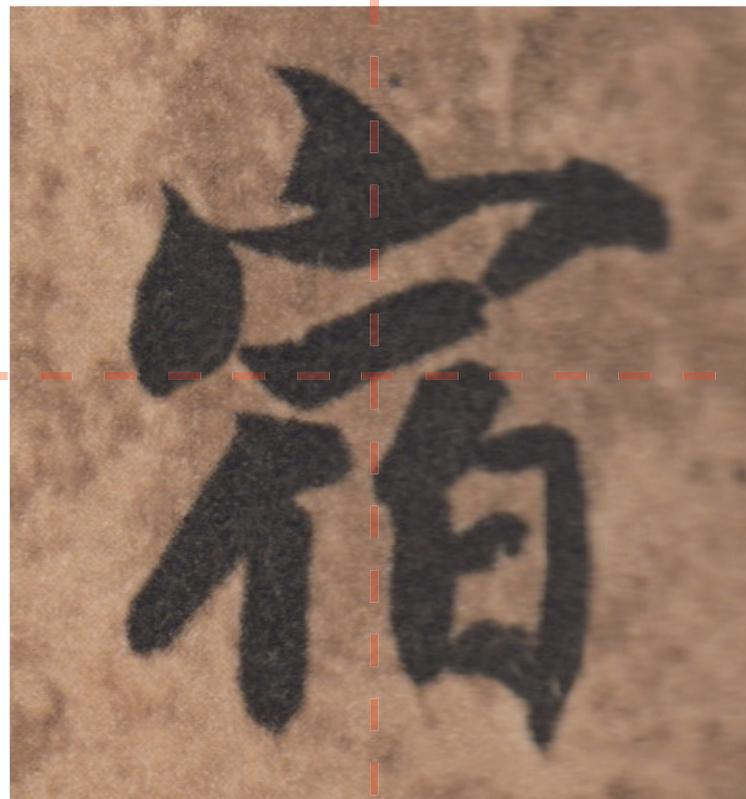
す

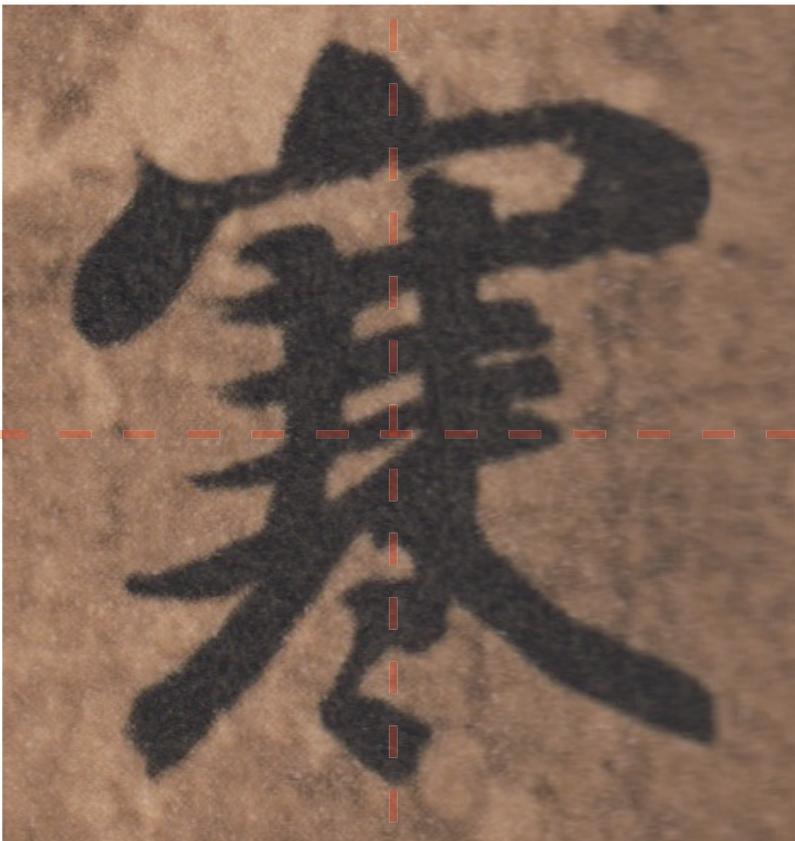


真

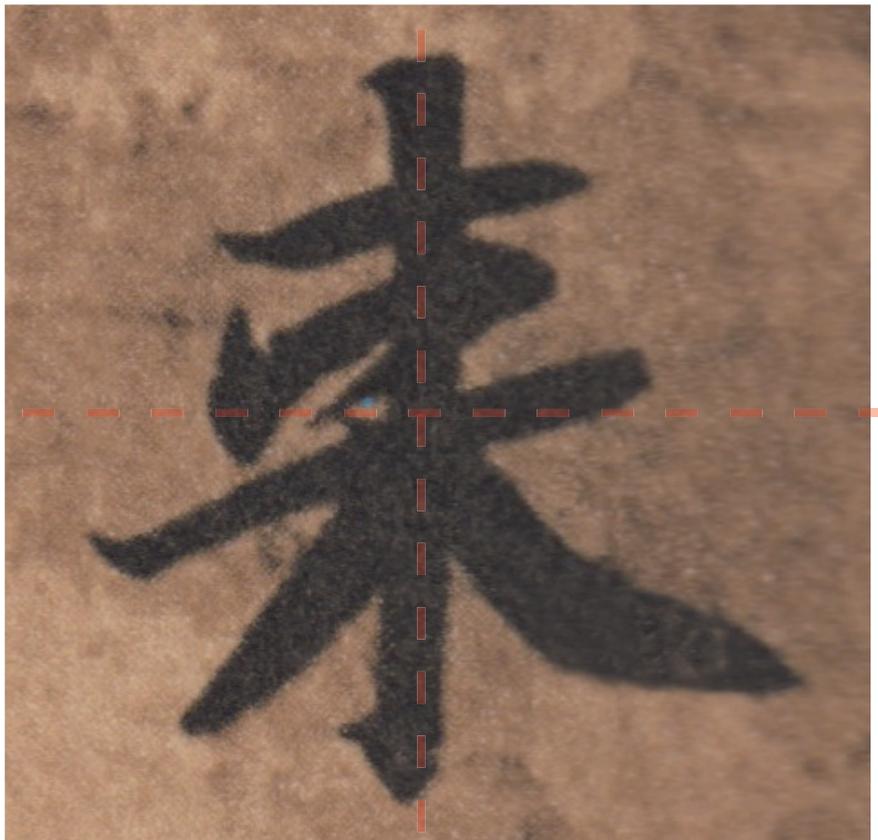


陽

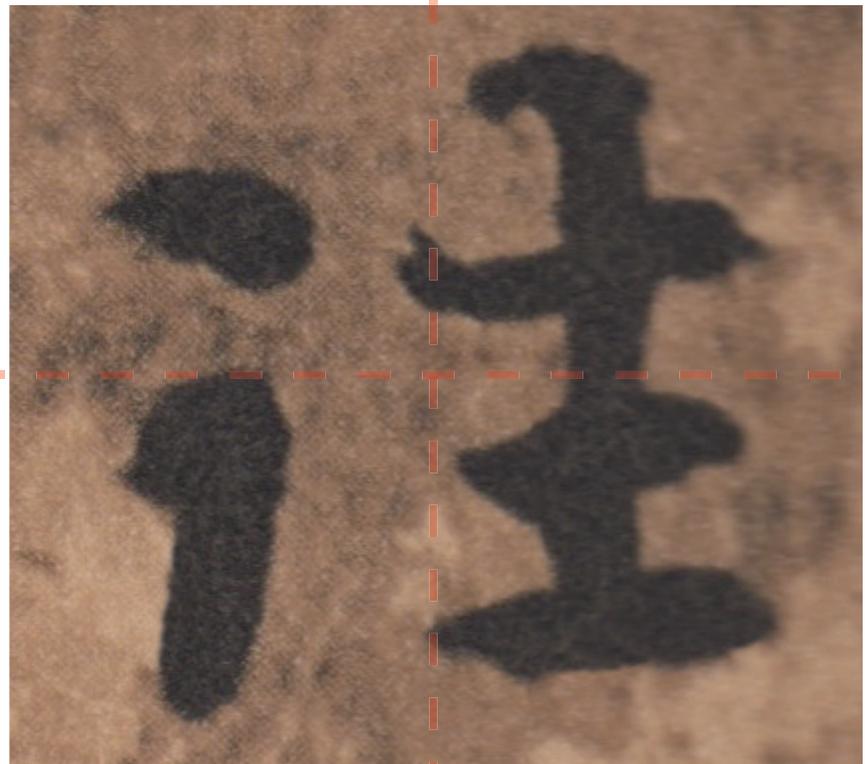




寒



来



さむ



きた



あつ



ゆ

き

(四季の変化循環をいう)  
春の寒さが来て、ついで夏の暑さが来て去る。

秋には生き物の生長が収まり、冬にはかくれる。



あき

は



おさ

めて



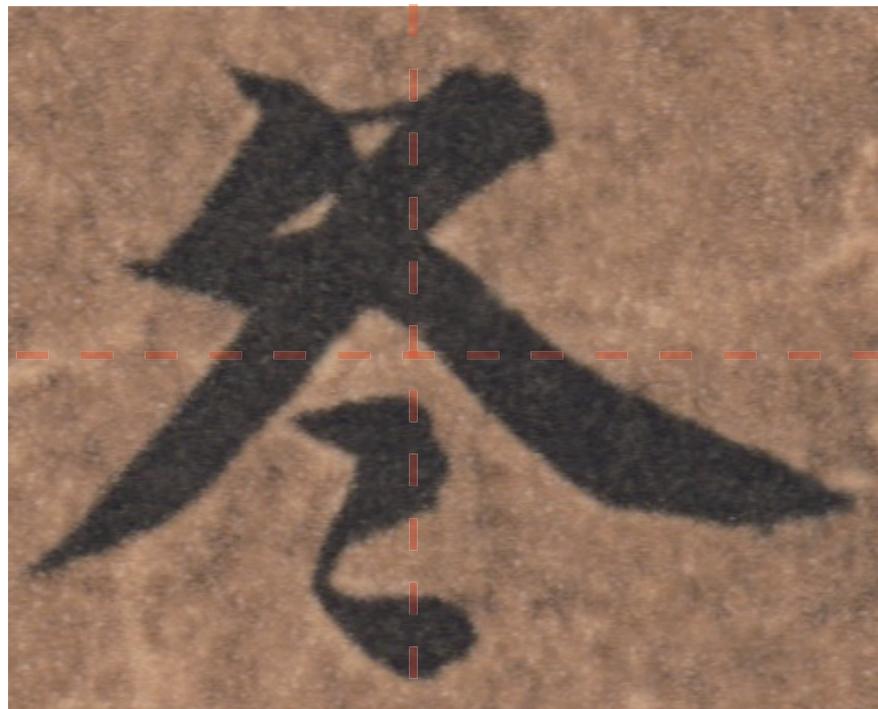
ふゆ

は

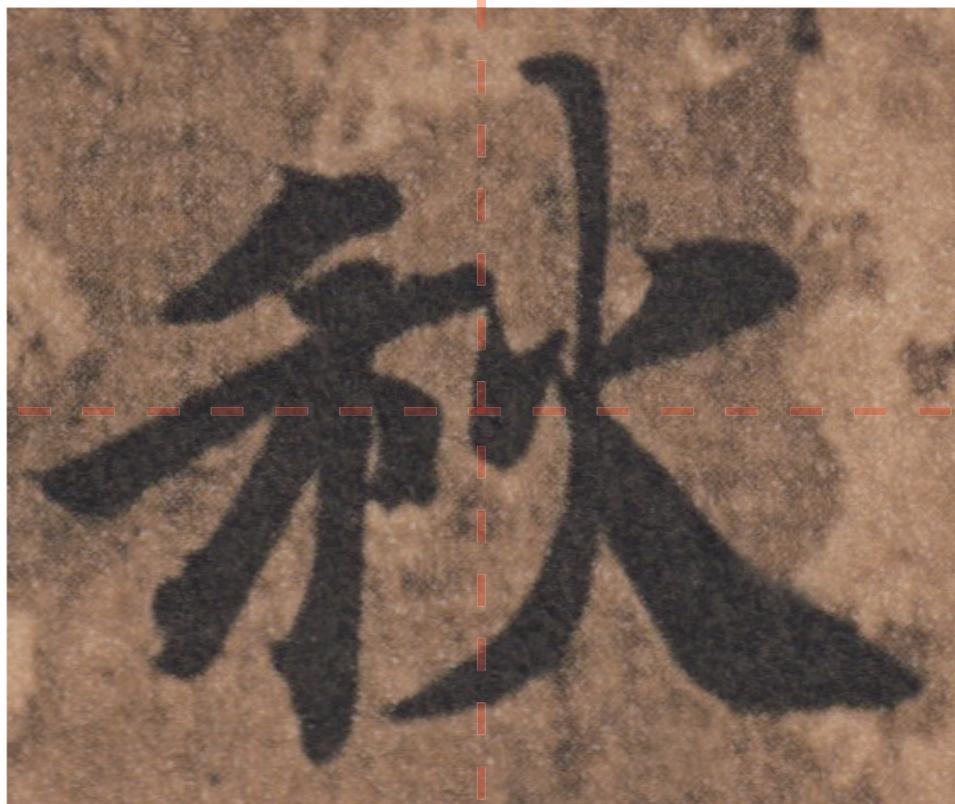


かく

す



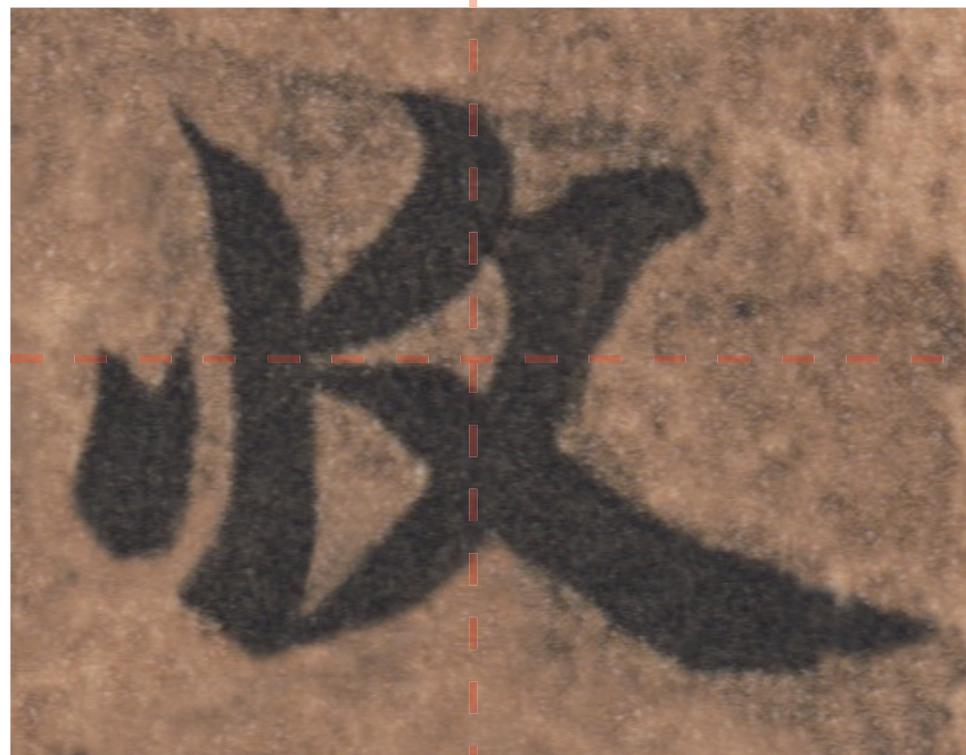
冬



尤



陽



尤

閏月で余(餘)った日数を整える



じゆん (うるう)



あま

りて



とし

を



な

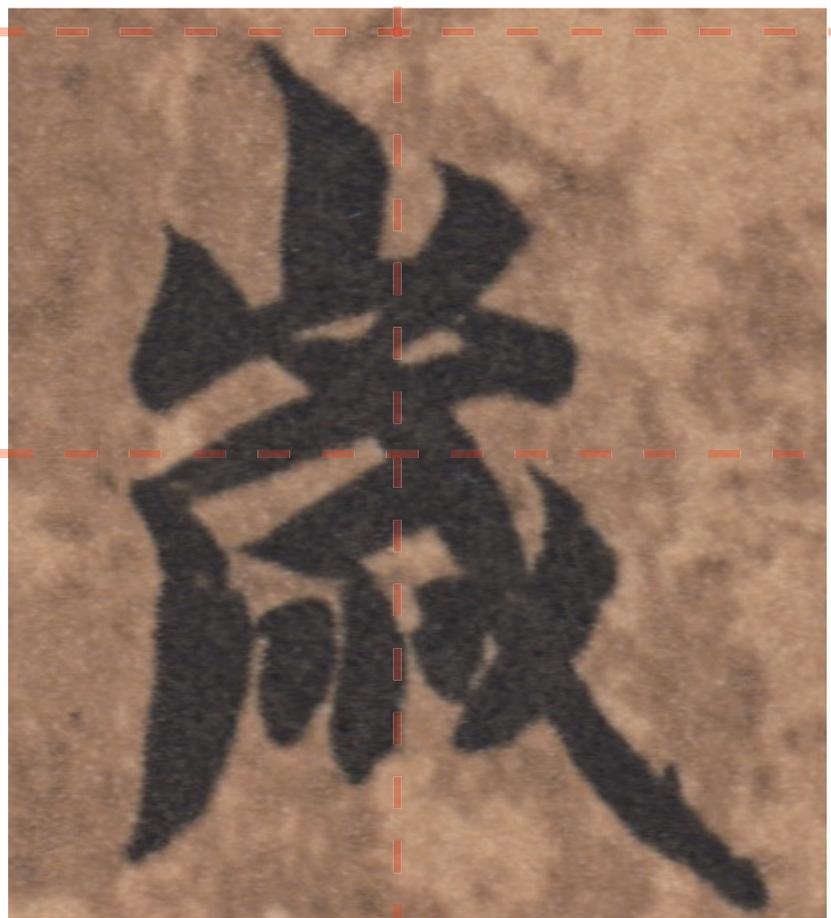
し



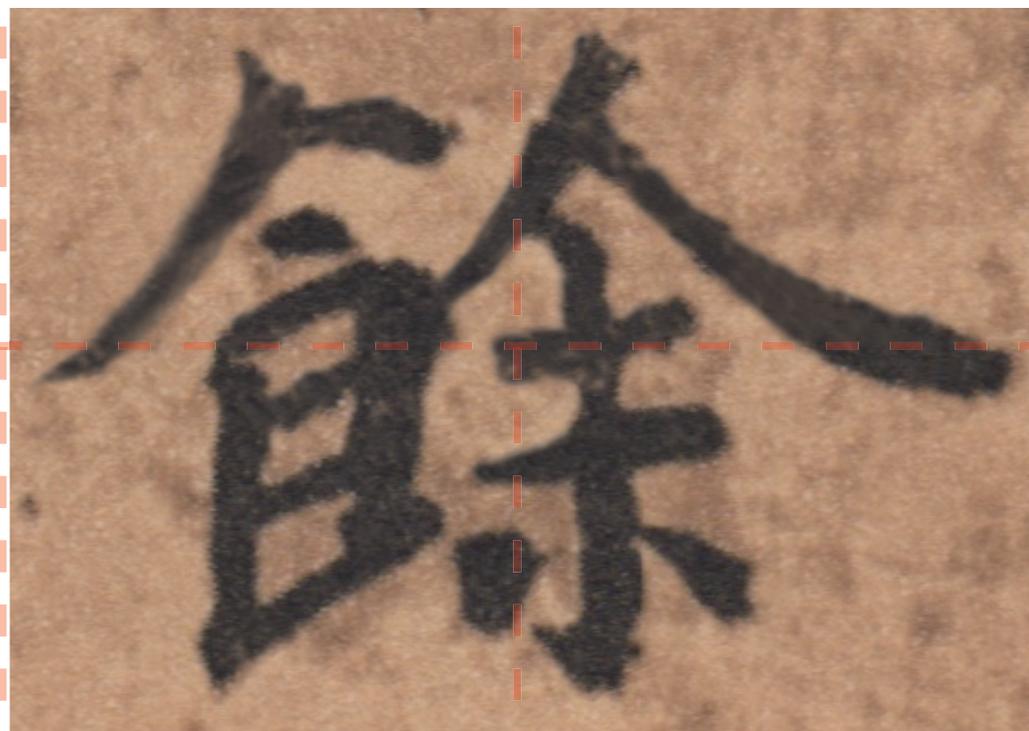
庚



●

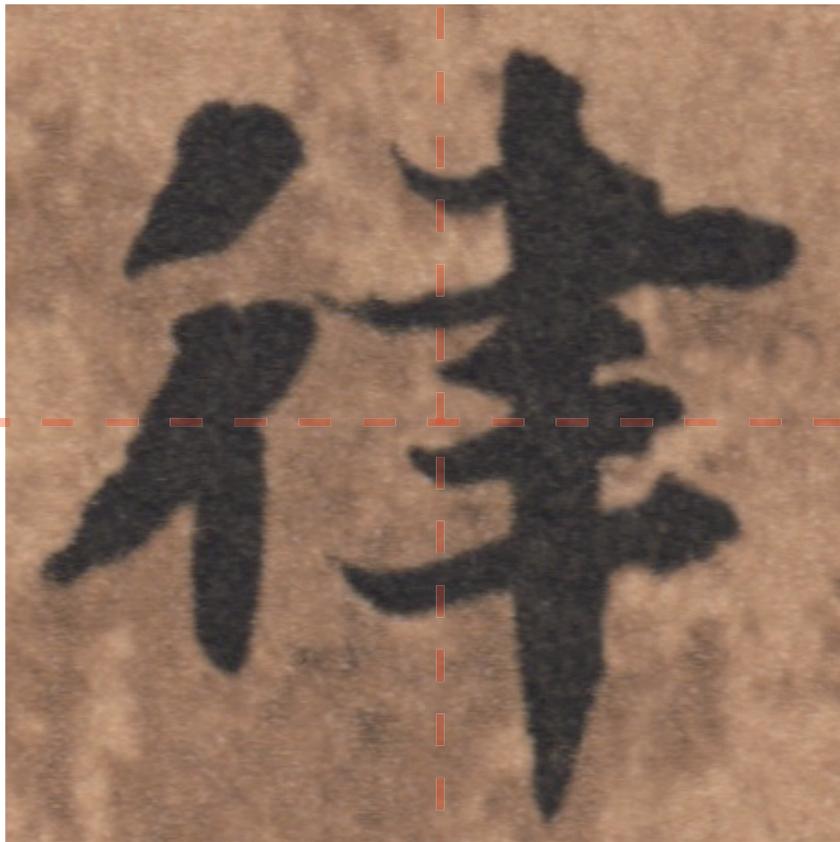


●

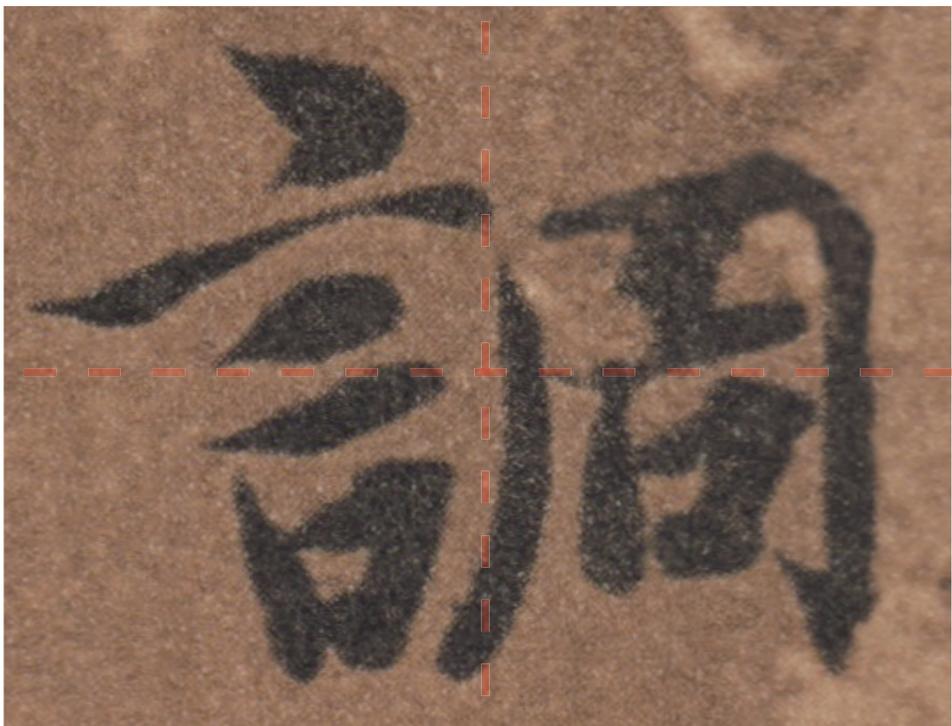
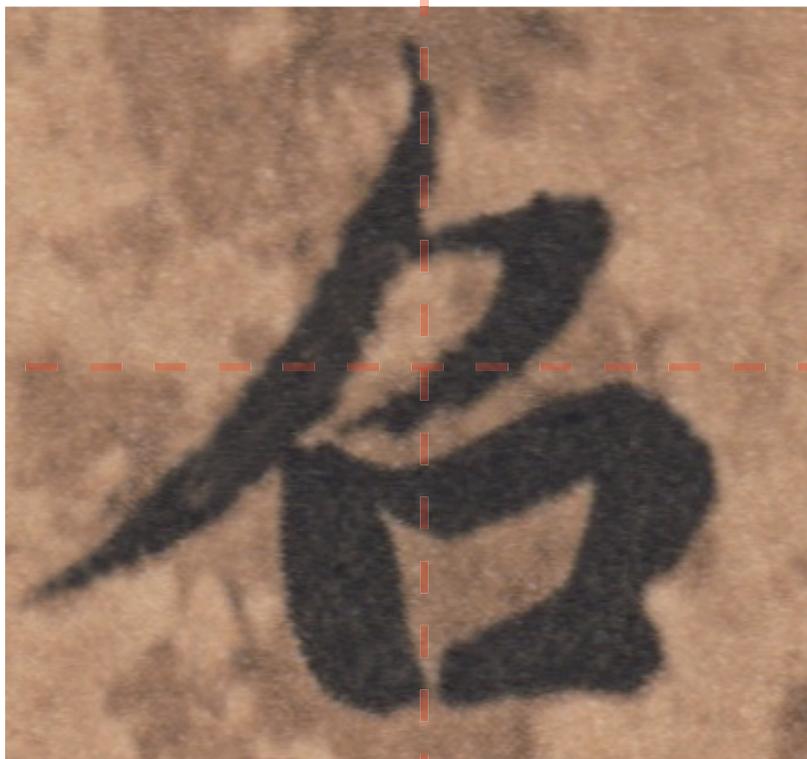


魚

※一年は365日、それを12ヶ月にすると  
一大陽年を24分した気と大陰曆の朔(月の満ち欠け)とが合わない。それを閏月を設けると気と朔が揃い、歳を成すのである。



蕭



陽



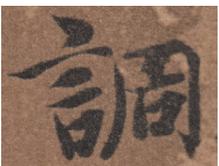
りつ



め



よう



ていの

う

六律（楽）をもって調べ陰陽を調和させる

※諸説あるが「律呂」を

「律呂（りつりよ）」とする説もある。

律呂は音調の基準を示す竹管で長さの

違う二本からなり、陽は律（六律）、

陰は呂（六呂）で合わせて12律といふ。

雲がのぼって雨となり

雲

くも

騰

のぼ

りて

雨

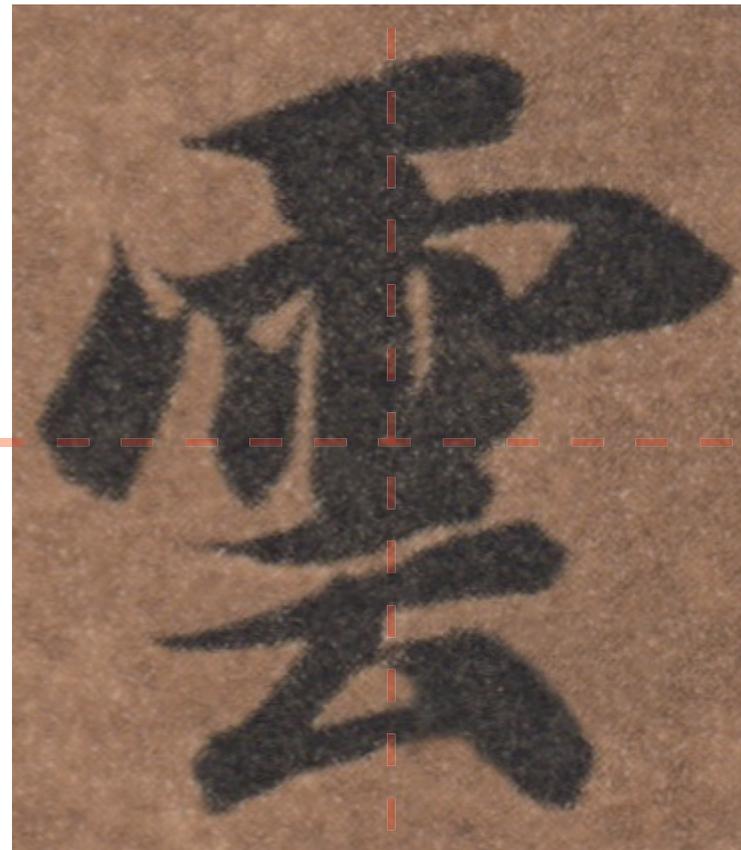
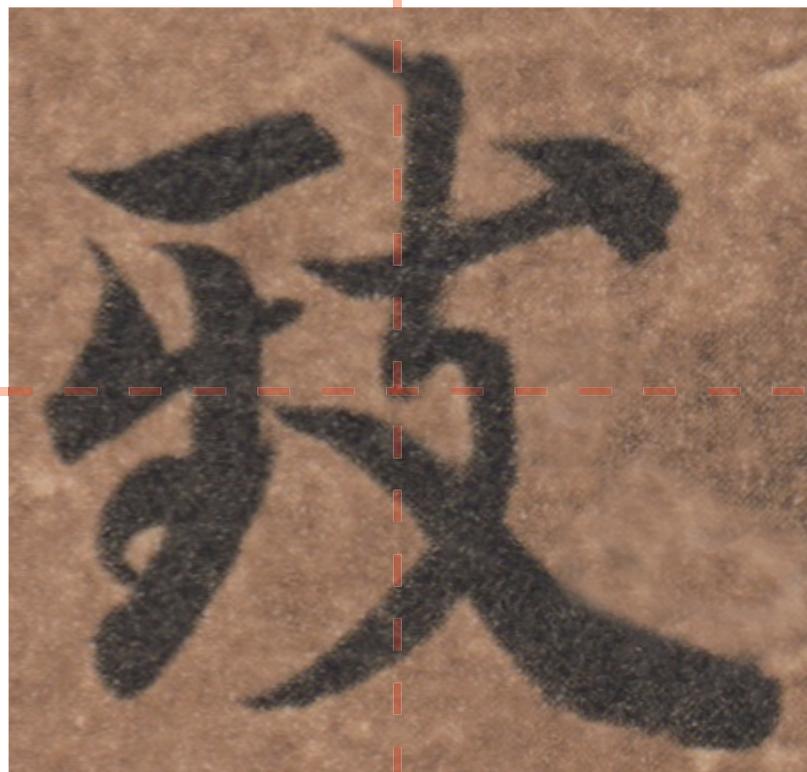
あめ

を

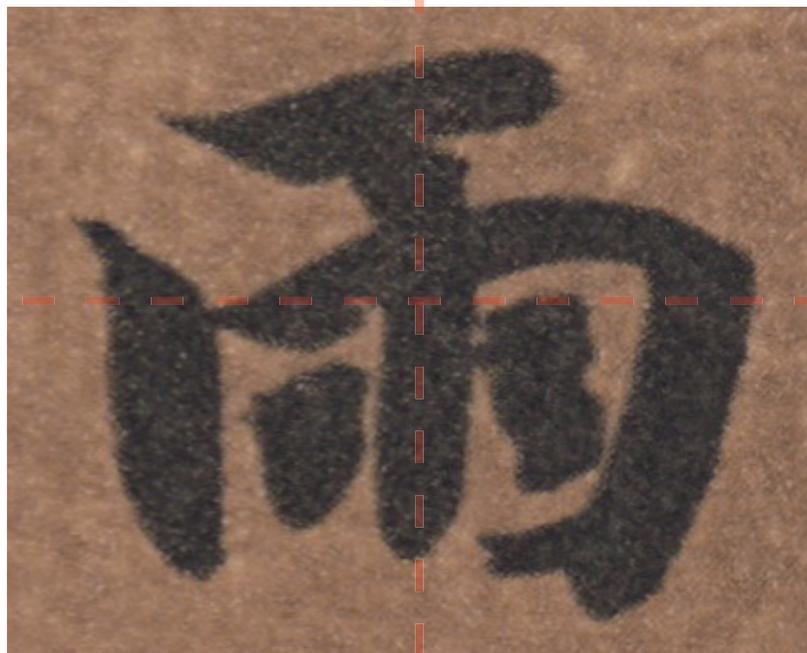
致

いた

し



尤



陽



尤

露がかたまって霜となる



つゆ



むす

んで

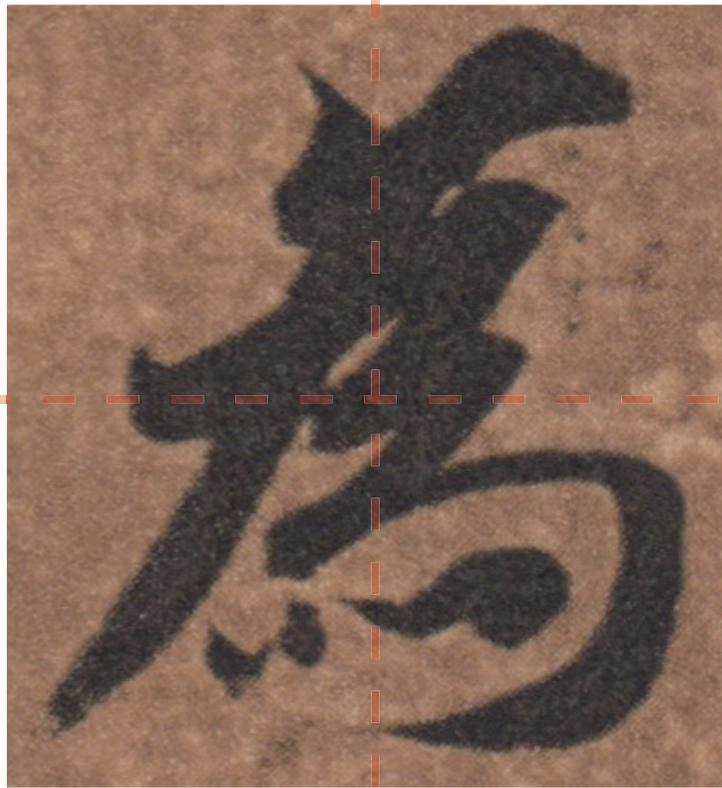


しも

と為る



な



●



尤



陽



尤